

第3回宇宙開発委員会（定例会議）

議 事 次 第

1. 日 時 昭和63年3月16日(水)
午後2時～2時30分

2. 場 所 宇宙開発委員会会議室

3. 議 題

宇宙開発に関する基本計画について

4. 資 料

- 委3-1 第2回宇宙開発委員会(臨時会議)議事要旨(案)
- 委3-2 宇宙開発に関する基本計画について(63研第79号)
- 委3-3 宇宙開発に関する基本計画について(案)

委 3-1

第2回宇宙開発委員会 (臨時会議) 議事要旨 (案)

1. 日時 昭和63年3月11日(金)
午後2時～3時

2. 場所 宇宙開発委員会会議室

3. 議題

- (1) 宇宙開発計画の見直しについて
- (2) 宇宙開発委員会第四部会報告について

4. 資料

- 委2-1 第1回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨(案)
- 委2-2 宇宙開発計画(案)
- 委2-3 H-Iロケット(3段式)試験機及び技術試験衛星V型(ETS-V)の打上げ結果の評価について(報告)

5. 出席者

宇宙開発委員会委員長代理

“ 委員

“ “

“ “

斎藤 成文

久良知 章悟

吉山 博吉

曾山 克巳

説明者

宇宙開発委員会第一部会長

“ 第四部会長

中口 博

佐貫 亦男

関係省庁職員等

文部省学術国際局審議官

運輸省大臣官房審議官

“ 気象庁総務部長

郵政省大臣官房審議官

建設省大臣官房技術審議官

光田 明正(代理出席)

水田 嘉憲(代理出席)

坪井 宏(代理出席)

三浦 信(代理出席)

山口 甚郎(代理出席)

他

事務局

科学技術庁研究開発局長

“ 研究開発局宇宙企画課長

“ “ 宇宙開発課長

川崎 雅弘

青江 茂

向井 保

他

6. 議事

- (1) 前回議事要旨の確認について

第1回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨(資料委2-1)が確認された。

- (2) 宇宙開発計画の見直しについて

中口第一部会長から、資料委2-2に基づき説明が行われた後、宇宙開発計画が原案どおり決定された。

- (3) 宇宙開発委員会第四部会報告について

佐貫第四部会長から、資料委2-3に基づき説明が行われた後、第四部会報告書が了承された。



委 3-2

63研第79号

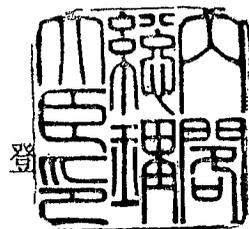
昭和63年3月16日

宇宙開発委員会委員長

伊藤 宗一郎 殿

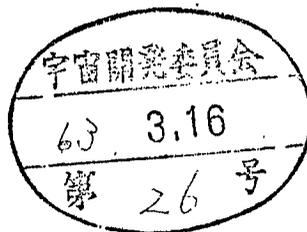
内閣総理大臣

竹下



宇宙開発に関する基本計画について

標記について、別紙のとおり定めたく、宇宙開発事業団法(昭和44年法律第50号)第24条に規定する貴委員会の議決を要請する。



宇宙開発に関する基本計画(案)

昭和63年 月 日
内閣総理大臣

我が国の宇宙開発に関する基本計画を下記のとおり定める。

記

我が国の宇宙開発は、内外における宇宙開発の現状、今後の見通し等を踏まえ、次により総合的かつ計画的に推進することとし、関係各界の総力を挙げて、これに取り組むこととする。

1. 開発の実施は、宇宙開発委員会が定めた宇宙開発計画(昭和63年3月11日決定)に基づいて行う。
2. 開発体制については、宇宙開発委員会における重要施策の企画調整の一層の推進を図る。また、関係各機関は、宇宙開発委員会の方針に沿って、その分担と役割に応じ、相互の協力を緊密化しつつ研究及び開発を進める。
3. 開発を進めるに当たっては、進捗状況の把握及び成果の評価を行いつつ、計画の管理を合理的に行うとともに、特に資金の効率的な運用に配慮する。
その際、これまでの開発経験を十分反映させるものとする。

宇宙開発に関する基本計画について(案)

昭和63年3月16日

宇宙開発委員会議決

我が国の宇宙開発に関する基本計画を下記のとおり定めることについては、異議がない。

記

我が国の宇宙開発は、内外における宇宙開発の現状、今後の見通し等を踏まえ、次により総合的かつ計画的に推進することとし、関係各界の総力を挙げて、これに取り組むこととする。

1. 開発の実施は、宇宙開発委員会が定めた宇宙開発計画(昭和63年3月11日決定)に基づいて行う。
2. 開発体制については、宇宙開発委員会における重要施策の企画調整の一層の推進を図る。また、関係各機関は、宇宙開発委員会の方針に沿って、その分担と役割に応じ、相互の協力を緊密化しつつ研究及び開発を進める。
3. 開発を進めるに当たっては、進捗状況の把握及び成果の評価を行いつつ、計画の管理を合理的に行うとともに、特に資金の効率的な運用に配慮する。

その際、これまでの開発経験を十分反映させるものとする。